

(様式 2)

女性の就農環境改善計画

実施主体名	有限会社野口ナーセリー
取組	(1) 女性が働きやすい環境整備に向けた施設等の確保
構成員数	92名(うち女性55名) 2022年3月現在

1 事業実施方針

<p><b>【会社概要】</b> 社名：有限会社 野口ナーセリー 設立：1998年7月14日 事業内容：野菜苗・白ねぎの生産と販売</p> <p><b>【事業内容】</b> 弊社は、野菜苗・白ねぎの生産と販売を行っています。 野菜苗は、受注生産で自根苗(野菜の各品種を種から育てた苗)と接木苗(病気などに強い品種を他の品種に接ぎ合わせた苗)を年間700万本生産しています。冬季になると野菜苗の受注が減る為、雇用対策を兼ねて2011年より白ねぎの生産を開始しました。</p> <p>弊社の主軸は野菜苗の生産・販売です。野菜苗の生産には、播種・一次育苗・接木・定植・二次育苗・出荷と様々な工程があります。その中でも「接木」は、品質の良し悪しが決まってしまうほど、重要な工程です。そして接木作業に約28名の女性が従事しています。接木は「台木」と呼ばれる病気に強い特性を持つ品種と、「穂木」と呼ばれる味や見た目の良い特性を持つ品種を一本に接ぎ合わせる細かな作業のため、丁寧かつ確実な接木技術が必要とされます。器用さに性別は関係ないと思いますが、男性よりも手の小ささや重労働ではないという視点から多くの女性従業員が活躍しています。</p> <p><b>【現状と課題】</b> 現在の日本では、女性は子育てや介護などを家庭で担っている割合が多く、働き方の仕組みが整っていないと仕事との両立が難しくなり、離職の引き金となってしまっていると思います。実際に弊社にも子育てや介護をしている女性従業員もおり、その方たちでも働きやすいような勤務形態を取れるように取り組んでいます。例えばパートさんの場合は、事前に休み希望日を日付入りホワイトボードに書いてもらい、それを考慮し、仕事の割り振りをしています。離職率も低く、子育てから手が離れたあと以前より長い時間働いてくれ、とても助かっています。働き方の仕組みとして実施して良かったですが、働く環境には課題があると思います。本社と本社に隣接している農場では接木をしている女性従業員以外にも多くの従業員が働いていますが、休憩室が一つしかありません。年々女性も含め従業員が増えているにも関わらず、休憩室の確保が追い付いていません。昼食時間帯には、多くの男性従業員が休憩室を使用している為、女性は事務所に設けているミーティングスペースや自家用車の中で休憩をせざるを得ない状況が続いています。お昼休憩は、午後の仕事に向けてリフレッシュ・リラクセスする大切な時間帯だと思います。女性のライフステージの変化</p>
---

に合わせて柔軟な働き方の仕組みだけではなく、本事業を活用して、弊社の中で女性が一番多く働いている本社敷地内に女性が気兼ねなく使える休憩室を新設し、働きやすい環境を整備したいと考えています。その上で Instagram の活用を検討しています。スーパーやホームセンターで商品を購入してもらう際に伝えることができない情報（生産過程や作業様子など）を SNS 上で写真や動画を用いて、生産者が直接情報を発信していくことによって、「実際の農業」を知ってもらえるきっかけになるのではないかと考えています。その際にハッシュタグを活用し、似た投稿・同じジャンルの投稿を見ているユーザーの目にも留まるようにすることによって、より多くの人に情報を届け、農業を身近に感じてもらい、興味関心をもち、農業の人手不足を解決のきっかけになればと考えています。

（注）具体的に記載してください。

## 2 女性就農環境改善に向けた実施体制

- 1) 本社敷地内に休憩室の新設：実施責任者 代表取締役
- 2) SNS を活用した情報発信：取締役

（注）応募団体での受入体制や関係機関との連携状況等を具体的に記載してください。

第4の（1）の事業の応募者については、協議会等に属する構成員について5名以上の農業者（女性1名以上を含む）の氏名を記載してください。

## 3 女性就農環境改善のため実施している取組及び今後の取組

### （1）女性の就農希望者、新規就農者の呼び込みに向けた取組

内容	成果/目標	備考
<b>【実施中の取り組み】</b>		
1) 農場の視察受け入れ	1) 団体 3 組 (2021 年度)	
2) 体験学習受け入れ（群馬県立農林大学校）	2) 女性 2 名 (2019・2020 年度) 男性 1 名 (2021 年度)	
3) オンライン雇用就農説明会	3) 1 回 (2021 年度)	
4) ハローワーク・バイトル求人掲載	3) 必要に応じて (2021 年度 各 1 回)	
<b>【今後の取り組み】</b>		

1) 農業の視察受け入れ	1) 希望に応じて	コロナの状況に応じて対応する
2) 体験学習受け入れ	2) 希望に応じて	
3) ハローワーク・バイトル等への求人掲載	3) 必要に応じて	
4) SNS (Instagram) を用いた情報発信	4) 通年	

(注)「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(2) 女性の新規就農者の農業や地域への定着に向けた取組

内容	成果/目標	備考
<b>【実施中の取り組み】</b>		
1) 農の雇用事業への参加	1) 女性1名 (2018年度) 男性3名 (2018～2020年度)	
2) 展示会への参加 (フラワートライアルジャパン)	2) 1名(2019年度) 勉強を兼ねメーカーとの情報交換	2020年よりコロナ禍によりYoutube配信への切替え
<b>【今後の取り組み】</b>		
1) 農の雇用事業への参加	1) 対象者がいる場合	
2) 展示会への参加	2) 参加予定(人数未定)	2022年9月開催予定

(注)「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(3) 女性就農環境改善に向けた取組

内容	成果/目標	備考
1) 女性短期パートを常用パートへ移行	1) 1名(2020年度) 1名(2021年度)	
2) 多様な勤務形態の確立 (子育て・孫育て・介護などの事情での勤務時間短縮や休日取得)	2) 希望に応じて対応	
3) 労働保険・社会保険の整備	3) 加入済み	

【今後の取り組み】 上記取り組みの継続		
------------------------	--	--

(注) 農業委員等に選出された等、地域での活躍状況等を「内容」欄に具体的に、取組内容等を含め記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

#### 4 女性の就農環境改善対策事業を活用した取組の計画内容

##### (1) 働きやすい環境整備への支援

###### 【計画内容】

時期	内容（対象者・方法等）	備考
令和4年中 (交付決定後速やかに実施する)	<p>【対象者】 本社敷地内・周辺で作業している女性従業員 約30名</p> <p>【現状】 本社敷地内にプレハブの休憩室が1カ所ある。 多くの男性従業員が使用している為、女性が使えていない。</p> <p>【実施内容】 本社敷地内に新たに休憩室1カ所作る。 既存の休憩室は男性が使用している為、新たな休憩室を女性に使用してもらう。</p>	

(注) 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、第4の(1)の事業の応募者は、確保する施設等について5名以上の女性の利用者がいることがわかるよう記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

#### 5 女性農業者確保の目標

事業実施年度翌年度までの 女性農業者の新規確保人数	8人
(新規確保女性農業者の内訳) 自営農業就業者 人、雇用就農者 4人、アルバイト・ボランティア等 4人	

(注) 必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

女性農業者は、新規参入者、自営農業就農者(結婚を機に就農された方含む)、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等を含む農業関連事業従事年間30日以上の方とします。  
 農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含みます。